



全国的に、緊急事態解除後の気のゆるみなのか？

備えあれば… 今住んでいる立地は？

「市民大清掃」への参加お願い

長崎市「街を美しくする運動」推進協議会(会長 田上富久)による衛生的で美しい環境づくり推進につきましては、昭和48年から毎年8月第1週の日曜日に実施しています。「市民大清掃」は、地域ぐるみによる自主的な清掃活動を通じて、美しいまちづくりに対する皆様方の意識高揚が図られています。8月の第1日曜日に実施しているのは、長崎の街をきれいにして8月9日(原爆犠牲者慰霊平和祈念式典の日)を迎える事と、地域ごとにはお盆前にきれいに迎えたい慣習も一つかと思ひます。

今年もよろしくお祈りします。

- 日時 8月2日(日) 8:00~9:00
※ 天候不良の場合、朝6時29分~「NBCラジオ」で放送
- 清掃場所 自宅周辺 公共の場所(各組長さんから連絡)
- ごみ集積所 例年通り2ヶ所(4組市道14号線沿いと集会所横)
- 清掃用具 自治会で準備(ボランティア袋・軍手は各世帯に配布)
- ◆ 組長さんは9時までに組の参加人員を把握し、集会所にお茶を取りに来て下さい
- ◆ 熱中症対策、特に今年は新型コロナウイルス禍に十分注意を払い実施していただきますようお願いいたします。決して無理なさらぬようお願いいたします。



既報されているように7月4日からの九州を中心とした記録的豪雨で、全国19県13,000棟以上の住宅が浸水、土砂崩れによる被害と多くの死者・不明者を出した。心よりお悔やみ申し上げます。

数年前の九州北部豪雨も7月、平成22年・23年に発生した、当自治会3組裏のり面の土砂崩れも7月の発生と梅雨末期の集中豪雨。要因とされる「線状降水帯」がどこで発生するか？自然現象だけに予測も難しいとされる。長崎市でも特別警報が発令されたが、幸いにも土砂崩れが数ヶ所で発生したが人的被害なし。

報道で「住んでいる地域のハザードマップを知ろう！」のアナウンスがされるのはご承知の通り。この度長崎市役所において当自治会エリアの「ハザードマップ」を取り寄せました。

ハザードマップとは…
ハザードマップあるいは被害予測地図とは、自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したもの。予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲および被害程度、さらには避難経路、避難場所の情報が既存の地図上に図示されたもの。
※著作権は作成機関(各市町村等)に帰属

今年もお手伝い!!

昨年長崎市が市民大清掃時に子ども達向けのボランティア袋「長崎ごみぶくろ」を作成し展開。当自治会も昨年実施し、2才の子どもさんから中学生まで参加があり好評だった。今年もやります。

- ◇ 対象 地域の子供達 中学生まで
 - ◇ 参加特典 お手伝いしたごみを子供用ボランティア袋に入れて、9時までに集会所に持参ください。心ばかりのお菓子セットを準備して待っています。
 - ◇ ごみ袋配布 事前に各組長さんを通じて配布します。
- 参加は自由です。市役所によると、今年市内約200自治会が実施予定との事

工事のお知らせ

既に7月15日発行の回覧板でお知らせの通り小榊地域センター前の県有地で「ブロック製作」工事が始まっています。

- ➡ 施工期間 令和2年7月10日~12月20日
 - ➡ 作業時間 8:00~17:00
 - ➡ 発注者 長崎市水産農林部水産振興課
 - ➡ 請負者 (有)神之浦組
- ※1日約9台の生コン車が居住区エリアの市道14号線、県臨港道路を通行します。ご注意ください。

町内清掃 キレイになりました

7月19日(日)
市道14号線沿いの市緑地帯付近の清掃活動を実施し、ボランティア袋8袋排出
参加下さった方、お疲れさまでした。



アナグマが…!?

先月初めから3組5組の住民の方から「イタチを見た」「タヌキを見た」「歩道を歩いている」との報告が、スマホで写した「家の玄関の所にいた」等の相談を受け、市農業振興課に依頼し「箱わな」を仕掛けるも入らず…
ところが、7月15日朝、自治会保管庫前の車道の中央部で、息絶えた丸々太った「アナグマ」が横たわっていた。市中央環境センターに連絡し、西工場にて焼却処分。農業振興課によると、「いのしし」もだが「アナグマ」も昨今市内周辺部で増えているとの事。
何かありましたら「一報を。」



春夏用花苗植付け

7月3日4日にサルビア・マリーゴールド・日日草等1,200株を近隣の住民の方、小百合園保育所の先生方に協力していただき植付け。今回は土・肥料・花苗が同時入荷となったが、手際よく植付けしていただき完了。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。
また市緑地帯付近にお住いの住民の方には、歩道に散乱する落葉の清掃活動にご協力いただき感謝申し上げます。



県有地樹木伐採、除草作業完了
昨年度末に県振興局に依頼していただいた5組裏の県有地(緑地帯)約40mの伐採。ANAテレマート横県有地(7000㎡)の除草は、7月8日~10日に完了。スッキリしました。

令和2年度西工場運営協議会

7月22日19:00~長崎市西工場4階大会議室において、市側宮崎環境部長以下職員と長崎西クイエイション 社長、所長、地元自治会長が出席し開催された。

- 議題は①長崎市西工場環境保全協会による測定結果の報告
 - ②旧西工場煙突解体等について
 - ③旧西工場都市計画廃止について
- ※ごみ搬入量計画値に対しほぼ100%近い数値で推移。ちなみに直近の年度別の数値は、平成29年度69,334ト(105.8%)、平成30年度67,918ト(100.2%)令和元年度64,779ト(100.3%)長崎市の人口世帯数の減少と共にごみの量も減少傾向

—関連—
旧西工場廃止、新西工場の名称変更に伴い8月20日前後に環境整備課による住民説明会開催。
正式な案内状は8月の回覧板でお知らせします。



長崎市西部下水処理場運営協議会

7月22日20:15~長崎市上下水道局中村事業部長以下職員、地元自治会長が出席し開催された。

平成4年7月に供用開始して現在に至る西部下水処理場だが、平成25年7月に当自治会会員から「臭う」との意見をいただき、当時の下水処理場係長に3日連続で自治会内で定点観測してもらい、臭気を認め工場内のパッキン不具合が見つかり即交換、完成。それ以後は小榊地区全体でも「臭気」については問題点、意見がなくなった。これは問題が発生してから対応するのではなく、パッキン類は定期的に交換する方式に変更。地元の声に行政が前向きに対応する姿勢の表れかと。又前回の運協で放流水の環境に与える影響で、水中写真を新たに写し安全性を明確に見える化した説明資料となっていた。